

~はるらんまん~
春爛漫

一般社団法人 日中文化振興事業団

日中国交正常化 50 周年記念

第三回

日中友好コンサート

2022年 3月6日(日)

開場 13:30 開演 14:00

adsホール

主催／一般社団法人 日中文化振興事業団

後援／名張市・名張市教育委員会

ごあいさつ



一般社団法人 日中文化振興事業団
代表理事

胡 金定(甲南大学教授)

ご来場の皆様、日頃より私ども事業団への格別のご協力、ご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。コロナ禍が長引き、昨年来新たな変異株の感染拡大が勢いを増す中、若者を中心に、孤独感・孤立感を感じる人が増え、他者との触れ合う機会を持たないことへの焦りや不安を訴えるケースが増えてきました。コロナ禍において人間関係の大切なコミュニティーを狭め、他者との関わりが断たれてしまっています。このような状況を打開し一日も早く正常な日常を取り戻して心豊かな生活を誰もが願っています。

当事業団は日中友好コンサートなどの活動を通し、分断させられた人間関係を見直して、コミュニケーションのリハビリの一助にしたいとの強い思いを抱き、ご来場の皆様と共に、少しでも未来社会を明るく、そして希望を見出す為の活動を、共有して参りたいと願っております。

当事業団は、日中両国の友好活動を促進していく事を目的として2019年9月に設立致しました。具体的活動として、日中の文化交流を基調に定期学習講座、講演会、研修会、イベント、コンサート、更には地方自治体と手を携えて取り組む日中友好活動の展開等、今日まで多岐に亘って行ってきました。

今年は日中国交正常化50周年の記念すべき年に当たります。私どもは日本の地域社会と緊密に連携し、斬新な日中友好関係の構築に注力して交流を促進させると共に、日本と中国の民間レベルでの相互理解を深めて参ります。近い将来のポストコロナの時代には日中両国の人的交流の輪をより一層拡大して参る所存です。

当事業団は新しい時代に相応しい日中平和の場、日中交流の場を提供し、広く皆様に愛される活動を着実に展開して参ります。

結びに、皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り致しますと共に、今後とも更なるご支援ご協力を賜ります様お願い申し上げます、私のご挨拶と致します。

お祝のこゝば



名張市長
亀井 利克

このたび、一般社団法人日中文化振興事業団主催の「第三回日中友好コンサート」が、名張市青少年センター「adsホール」において開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、県内外からここ名張市にお越しいただきました皆様を心より歓迎申し上げます。

本市では、平成16年に中国蘇州市と友好交流都市提携を結んでおり、主にスポーツを始めとする交流を通して国際的な視野を広め、相互理解と友好を深めてまいりました。

そのような中、日中友好コンサートが本市で開催されますことは大変意義深いことだと思っております。

ご承知の通り、長引くコロナ禍の中で新たな変異株も出現するなど、全世界で猛威を振るう新型コロナウイルス感染症により、人々の移動や交流が制限され、世界中の文化芸術活動は大きな影響を受けております。しかし、このような困難な状況にあってこそ、人々に平和と勇気と明日への希望を与える文化芸術は、豊かで充実した生活に極めて重要だと考えております。開催にあたり、感染防止対策に細心の注意を払いながら準備や運営にご尽力いただきました関係の皆様は心より感謝申し上げます。

さて、貴事業団におかれましては、創立以来、日本と中国の文化芸術の交流を中心とした講演会、イベント、コンサートなどの活動を通じて、日中両国の相互理解を深め活力ある地域社会づくりに大きく貢献されてこられました。会員の皆様、創設以来の関係者各位のご尽力に深く敬意を表する次第でございます。

日中両国は一衣帯水の隣国であり、二千年余りの長きにわたる往来の中で、両国民は互いに学ぶことで各自の文化を発展させ、交流を深めてきました。今回のコンサートでは、“日中国交正常化五十周年「春爛漫 日中友好コンサート」”というテーマを掲げ、優美な音楽や劇などとともに国交正常化五十周年をお祝いするということをお聞きしております。本コンサートの開催により、日中両国の文化交流を通して相互理解と相互信頼がより深まり、両国の友好関係がより一層発展していくことを祈念いたします。

結びに、本コンサートのご成功と、貴事業団の今後ますますのご発展、そして皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げましてお祝いの言葉といたします。

お祝のこたば



衆議院議員

中川 康洋

一般社団法人日中文化振興事業団の創立四周年を記念する「第三回日中友好コンサート」のご開催を心よりお慶び申し上げます。

貴事業団は、私も尊敬してやまない胡金定先生の卓越したリーダーシップのもと、日本と中国の相互理解を深め、活力ある地域社会作りに貢献することを目的に設立され、両国の文化芸術の交流を中心に、講演会やイベント、コンサートなどを通じて互いの文化を尊重し合う活動を展開されていると伺っております。

折しも、今年は、本年9月に「日中国交正常化50周年」を迎える大変重要な佳節ですが、現在、日本と中国の政治的な緊張状態は、1972年の日中国交正常化以来、最も厳しい状況にあるとも言えます。そのような状況の中、貴コンサートが昨年に引き続き開催されますことは、これまで先人の努力と勇気ある行動で、営々と築かれてきた日中の「金の橋」を、政治・経済の視点からではなく、民間の文化交流と文化芸術の力で開き、その絆をさらに強固なものとしていく意味において、大変深い意義があると思います。私も日中国交正常化の立役者である池田大作先生を党創立者として仰ぐ公明党に所属し、国政の場に身をおく一人として、日中関係改善に向けての橋渡し役を担えるよう、これまで以上に努力してまいります。

我が国においても新型コロナウイルスが猛威を振るい始めて、既に2年が経過いたしました。この間、イベントの中止や練習会場の制限など、本日までご出演の皆様におかれても、先の見えない不安な毎日を過ごされたかと思えます。また本日までのご準備を進めてこられた役員の皆様も、会場の確保や感染防止対策など大変なご苦勞を重ねられてきたと推察いたします。改めてではあります。本日までのご皆様のご努力とご尽力に、心よりの敬意を表します。

終わりに、本日のコンサートが、これまで日本と中国の間で結ばれてきた絆を再確認する良き機会となり、現在、そして未来に向けた日中友好の道がさらに広がっていくことを願うとともに、貴事業団の今後ますますのご発展、さらには関係者はじめ本日本日お集りの皆様のご健康を心よりご祈念申し上げ、私のお祝いの言葉といたします。



プログラム



第1部 記念式典

14:00～

1. 開会の挨拶
2. ご来賓祝辞
名張市長 亀井 利克氏
衆議院議員 中川 康洋氏
3. 祝電披露
4. 講演
演題：「今の中国を知る」
講師：胡 金定 教授
5. ダンス / ディズニーパレード 松山比香里ボディメイクスタジオ

～休憩～

第2部 記念コンサート

1. 書道パフォーマンス 松尾 泉庭
2. 京劇 秦 爽
3. ギター & 歌 ちめいど(中越 雄介)
4. 詩吟 森 璽声
煌声
5. ソプラノ歌手による歌 上野 緑
6. ギター演奏 竹田 京右
7. 二胡演奏 翁 棋松
山本 梨加
Ako



出演者ご紹介



まつばら みほ
松原 美穂 司会

神戸市出身。アイドルグループ「くのー」として「恋ジプシー」でCDデビュー後、TV、映画、舞台の女優活動のほか、歌手、司会としても活動中。「鬼平犯科帳」「剣客商売」「水戸黄門」などの時代劇ドラマや、「滝の白糸」「京舞」など新派の舞台等にも出演。シングルCD「みほの夢」「治してあげる」リリース。2015年より、ラジオ関西「流行歌を訪ねて」パーソナリティーとして出演中。「治してあげる」令和元年8月28日発売。

まつやま ひかり
松山 比香里 ダンス

名張市夏見のリードタウン名張エリアのスタジオ (Plabo) を拠点にボディメイク、ボディメンテナンスの専門家として「運動で名張市民を健康に！」をモットーにスタッフと共に邁進。PLaboの特徴は2点、ひとつはお客様のご要望に合わせたスタジオプログラムを提供できる事そして、もうひとつはエンターテインメント性を持ったフィットネススタジオである事。今回この会場で皆様にPlabo の楽しさを見ていただく事で運動施設として他にはない類稀なチームである事を知っていただけるととても嬉しく、見てくださったみな皆様が一緒に踊ってみたい！一緒に演じてみたい！と仲間になってくださったらこの上ない喜びになります。





まつお せんてい
松尾 泉庭 書道パフォーマンス

書道家/アーティスト。暁書法学院理事、大阪府出身。9歳から書道をはじめ。左右両手で書と絵を書く。

2015年 暁書法学院大阪府知事賞受賞、2017年 暁大賞受賞、2018年 女性書道家達による書と絵のパフォーマンスユニットを結成。

2019年 兄と経営する建設会社に生活空間に書を取り入れたい想いより書道部を発足。注目作家展「第7回美の視点」2021評論家推薦作家大賞受賞、2022年 現代人気美術作家年鑑 年間グランプリ/ルーヴル美術館アルチストブリリアント認定作家。

しん そう
秦 爽 京劇

- ・関西大学大学院文学部博士課程修了 文学博士
- ・『富岡鉄斎における「中国」-「伝統と創造」そして「美術と自然」』で文学博士を取得
- ・大阪府教育委員会教育サポーター
- ・大阪市生涯学習センターインストラクター
- ・甲南大学中国語講師

秦皇閣：芸術文化サロン主宰秦皇閣では日中落語をはじめ、二胡や三味線、茶道や華道、文楽や京劇などのイベントを企画・実施している。店内では日本と中国の工芸品を販売しながらも、中国茶喫茶と中国語、書道、水墨画などの講座を同時に開設している。



演目：牡丹亭

高官の家柄に生まれた杜麗娘は16歳、美しい少女でしたが、両親からは家の裏庭にさえ出ることが許されない厳しいしつけを受けていました。

ある日両親の留守にいつもいっしょにすごしている侍女から庭に出ようとそそのかされます。裏庭は春まっさかり、鳥がさえずり、花が咲き乱れています。

「世界はこんなにも美しい…それなのに私は家に閉じ込められている…」

そんな思いのままうつらうつらしていると夢の中に一人の若者が現れ、二人は楽しい時を過ごすのでした。杜麗娘は目から覚めてもこの若者のことが忘れられません。やがて病気になるようになってしまいますが、亡くなる前に美しい自画像を遺します。

その頃科挙の試験合格を目指す一人の若者が旅に出ます。旅の途中で杜麗娘の家庭教師に会い、「梅花観」という廟で旅の疲れをいやすこととなります。そしてその廟の周りを散歩していた時

築山の下で一幅の絵を拾うのです。その絵には一人の美女が描かれていました。この若者こそ杜麗娘の夢に出てきた柳夢梅でした。柳夢梅は朝に晩にこの美女の絵を見ては声をかけていましたが、ある日この絵の美女が彼の前に現れます。杜麗娘の亡霊でした。柳夢梅は亡霊とも知らずこの美しい女性と楽しい時を過ごします。そしてある日結婚を申し込むのです。すると亡霊は自分の生前の名、杜麗娘を名乗り自分は実は亡霊なのだと言います。驚く柳夢梅に杜麗娘の亡霊は、私は生き返ることができます、梅の木の下の土饅頭を掘り、棺を開ければ、生きていた時の姿のまま会えることができると言うのです。

言われるままに柳夢梅は梅の木の下の土饅頭を掘り返し、棺を開けます。するとそこからは良い香りがし、美しい杜麗娘が起き上がるのでした。

こうして杜麗娘は柳夢梅と結婚をし、思いを遂げることができたのでした。



なかごし ゆうすけ
ちめいど(中越 雄介) ギター&歌&作詞作曲

兵庫県伊丹生まれ丹波篠山育ちの兄弟メッセージデュオ。2006年フジテレビめざましどようび主題歌国オーディション優勝によりWarner Music Japan からメジャーデビュー。生きることの素晴らしさ、生命の大切さ、人生の応援歌を歌うそのスタイル・メッセージ性から、学校や地域からの出演依頼も多く、人権学習としての講演、また多分野にわたるテーマソング作成や、教材CDへの楽曲提供を行うなど、今、教育分野からの期待も熱い二人。人権講演会の講師、平和学習としての地域コンサートなどの依頼が始まったのは、ある先生からの言葉。道徳授業への出演依頼からだった。「ちめいどの歌は、目の前で歌ってもらっただけで人権講演になるんです」



もり じせい こうせい
森 璽声・煌声 詩吟

昭和22年 京都府生まれ
昭和41年 関西大学に入学
同年 詩吟を故塩谷鷺声先生に師事
現在 公益社団法人関西吟詩文化協会 鷺声吟詠会会長
資格 総師範
皇家学院詩吟教室の講師を務める





うえの みどり
上野 緑 ソプラノ

神戸女学院大学音楽学部卒業。同大学大学院音楽研究科を最優秀で修了しハンナ・ギュリック・スエヒロ記念賞を受賞。第22回大阪国際音楽コンクール歌曲コース第二位(第一位なし)。第59回関西新人演奏会等に出演。八木澤教司〈烏山頭〉小編成版・改訂初演で本人指揮のもとソリストを務め、同大学サマー・コンサートでは《ランメルモールのルチア》〈狂乱の場〉でオーケストラと共演。イタリア・ペルージャ音楽祭2016、2018にてディプロマ取得。齊藤言子、田中潤子の各氏に師事。現在、関西二期会準会員、宝塚演奏家連盟会員。

たけだ きょうすけ
竹田 京右 ギター

作曲家／編曲家／ギタリスト。

三重県名張市観光大使、みえの文化びと。

19歳に応募したGIZA studio主催オーディションを経て、スタジオミュージシャンとしてキャリアをスタートさせる。その後アーティストとしての活動を開始し、これまでに6作品をリリース。2018年にはメジャーデビューを果たす。またZARDを始め様々なアーティストの編曲やサポートミュージシャンとしての活動、テレビ番組やドラマへの楽曲提供の他、東海地区を代表するFM局ZIP-FMや三重県でのラジオナビゲーター、毎日新聞でのコラム執筆等幅広い活動を行う。



番組BGMや公式テーマソングなどの実績多数!!

■番組BGM

- ・TBS系列「SUPER SOCCER+」番組コーナー内挿入曲
- ・フジテレビ系列「すぽると」サッカー番組コーナー内挿入曲
- ・毎日放送系列「メイドインジャパン」挿入曲
- ・ジャックスWEB限定動画
- ・三重テレビ「ワイドニュース」挿入歌/ひまわり
- ・ZIP-FM「VIEWS OF REVIEWS」番組BGM

■CMソング

- ・NINJA TRAIL RUN CMソング/NINJA dancing

■公式テーマソング

- ・元サッカー日本代表「中村俊輔」公式サポートソング
- ・赤坂bizタワー公式テーマソング/君と手をつないで
- ・赤坂サカス音×テラス公式ソング/Starlight Tokyo
- ・富士スピードウェイ公式ソング/NINJA dancing
- ・なでしこリーグ/伊賀FCくノ一公式サポートソング/疾風
- ・三重県少子化対策プロジェクト「希望がかなうみえ子どもスマイルプラン」/希望
- ・MIE NEW PRPMOTION(三重県自主事業)/ひまわり
- ・三重県名張市長公認イメージソング/Nabari
- ・レディオキューブFM三重「SINGLE TOP 30」エンディングテーマソング/ひまわり
- ・レディオキューブFM三重飲酒運転ZEROキャンペーンテーマソング/いのちの歌
- ・ads.FM「Morning Radio 83.5」オープニングテーマ曲/ひまわり
- ・ads.FM「なばステおはよーSAN」月オープニングテーマ曲/ひまわり
- ・ひかりTVドラマ「ボーダレス」劇中曲
- ・ZIP FM「VIEWS OF REVIEWS」テーマ曲



おきな きしろう
翁 棋松 二胡

1956年中国生まれ。幼少の時から、二胡教授の呉昌安(おじ)の下で、二胡とヴァイオリンを始める。その後、中国中央音楽院と上海音楽学院の教授陣に二胡を師事。1988年に留学で来日し、言語もままならない状況で、苦しいアルバイト生活を経て、音楽関係の会社に就職。音楽活動を新たなる地で再開する。日本と中国を音楽で繋げたいという夢を持って、関西を中心にコンサートを行い続けた。さらに、OKINA音楽を設立し、中国楽器の学習者と演奏者をサポートする。その功績が認められ、関西テレビと新聞で紹介された。2010年、世界華僑模範名人に選ばれ、記念切手を中国で発行する。

あこ
Ako 二胡

札幌育ちの二胡と日本語の先生。2003年から二胡を習う。2005年～2007年日本語教師として中国(吉林省長春市)に赴任中、冯玉国氏(吉林芸術学院教授)に師事。二胡の本場で学んだこと、人とのご縁に恵まれたことがきっかけで、「①音楽(二胡)でみんなを笑顔にすること ②日本との懸け橋になりたいと頑張る外国人に使える日本語を教えること」をライフワークに、2007年に札幌で演奏活動を開始。2011年より札幌から関西へ移住し、鳴尾牧子氏、翁棋松氏に師事。2015年「あこ先生の二胡スクール」を開業。現在、日本語教師も両立させつつ、三田と大阪各地で講師業と演奏活動を行っている。

